

注意

この情報は昨年度の入試情報です。

2012年度

龍谷大学 伝道者推薦入学試験(専願制)要項

龍谷大学は1639（寛永16）年、浄土真宗本願寺派（西本願寺）の僧侶養成機関として設立された「学寮」を起源としています。

「伝道者推薦入学試験」は、本学の建学の精神にもとづき、仏教思想の具現化のために、僧侶として伝道を志す方を対象にした「専願制」入試です。

龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神（浄土真宗の精神）に基づいて、「平等」、「自立」、「内省」、「感謝」、「平和」の意味を深く理解し、豊かな人間性と共生（ともいき）の精神を涵養するとともに、人間教育、教養教育、専門教育を通じて、「広い学識」と「進取の精神」を持って人類社会に貢献する人間を育成することを「教育にかかる基本方針」として掲げています。この基本方針に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

■各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

○文学部

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じ、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
- 2) 明確な目的意識と学修意欲とを持った人
- 3) 人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人

については、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的学力を養うる教科についても幅広く学んでおくことを望みます。

○社会学部

社会学部では、社会を単なる人と人との結びつきにとらえるだけでなく、社会と環境との結びつきをも重視する必要があると考え、社会や地域における多様な関係を尊重する教育理念を掲げています。このような理念のもと、IT化、グローバル化、少子高齢化など急速な社会変化によって生じる、現代社会の諸課題に対して、創造的に対応できる知識や専門的能力、問題解決能力を持った人の育成をめざしています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 現代社会に関して幅広く関心をもち、社会学部の教育理念を深く理解し、明確な目的意識をもって勉学に取り組む人
- 2) 社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する能力をもった人（社会学部・コミュニティマネジメント学科）
- 3) 社会福祉の展開に関して強い関心をもち、社会や地域における福祉活動や対人援助の専門職として社会に貢献する姿勢をもった人（地域福祉学科・臨床福祉学科）

については、高等学校等での学習では、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語を中心として、社会や身の回りのさまざまな事象に興味、関心が持てるよう、すべての教科を幅広くしっかりと勉強することを望みます。

○国際文化学部

国際文化学部では、自己の文化への理解を基軸としながら、異文化を理解し、かつ尊重し、多様な国際的コミュニケーションのできる能力と人格をそなえた人材の育成を目指しています。外国語運用能力の向上を図るとともに、国際文化の専門領域を国際共生、芸術・メディア、地域文化、言語・教育など様々な視点からとらえ学習を深めます。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 国際社会の発展に貢献したいという明確な目的意識をもった人
- 2) 学部の教育理念を理解し、自身が興味関心の高い国・民族・文化などの専門領域を積極的に学んでいくとする勉学意欲の高い人
- 3) 外国語の能力が高く、さらに力をつけたい人

ついては、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、国際文化を学ぶ上で基本となる地理・歴史等、社会や文化に関連する科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

○短期大学部

〈社会福祉学科〉

短期大学部では、講義や演習だけでなく、社会福祉施設や保育園等における実習教育など、実社会での実践的・体験的な学びを重視しています。そのような学びの中で、豊かな人間性、共生（ともいき）の精神、広い学識、進取の精神、福祉全般にわたる基礎的教養、専門的知識、実践的能力を身につけた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 読み書きなどの基礎的な学力を確実に身につけた人
- 2) 行動力や主体的に学ぶ姿勢、社会性、多様な立場の人たちとコミュニケーションをとる力、体験をとおして多くのことを感じ取るための鋭い感性、そして、体験をとおして感じたことを整理する力。つまり思考力や文章力など、実践的・体験的な学習に必要な力をもった人
- 3) ディスカッションを行う能力や、ディスカッションをとおして多様な考え方があることを知り、多様な考え方から多様なことを柔軟に学び取る能力をもった人
- 4) 短期大学部の教育理念を深く理解し、明確な目的意識と勉学意欲をもった人

ついては、高等学校等での学習では、コミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語を中心として幅広く教科を勉強し、基礎的な学力を確実に身につけるとともに、入学までにさまざまな体験に積極的にチャレンジし、明確な目的意識を形成し、体験をとおしてさまざまなことを学び取ることに慣れておくことを望みます。

〈こども教育学科〉

次代における保育・幼児教育の専門職養成をめざす、こども教育学科のアドミッションポリシーは、その目的達成のために以下の3点の適性を重視して入学者の選抜を行う。

- 1) 教育の前提であり、保育・幼児教育の専門職となるための適性として、一定程度の国語力（読む・書く・話す等、言語的なコミュニケーションの力）を有する者であること。
- 2) 専門職となるための適性として、相応の生活経験（掃除、調理や洗濯等の家事遂行の経験等）を有する者であること。
- 3) 保育・幼児教育現場の特性に考慮し、一定程度の臨機応変な対応能力（即興で課題に取り組む意欲や機転、発想力等）を有する者であること。

募集学部・募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員
文 学 部	真 宗 学 科	38名
	仏 教 学 科	23名
	歴 史 学 科 仏教史学専攻	5名
社 会 学 部	コミュニティマネジメント学科	4名
国際文化学部	国 際 文 化 学 科	4名
短期大学部	社 会 福 祉 学 科	2名
	こ だ も 教 育 学 科	1名

出 願 資 格

「専願」とは、合格後は必ず入学することが前提となり、入学を辞退することはできません。本入試の趣旨をよく理解のうえ出願してください。

文学部 真宗学科・歴史学科仏教史学専攻

伝道を志す真宗各派（本学指定）の得度者または得度予定者（入学後2年以内に得度すること）で、本学を専願する者。

※本学指定の各宗派とは所属宗派確認票にチェック欄のある宗派です。

文学部 仏教学科、社会学部 コミュニティマネジメント学科

伝道を志す仏教各宗派（本学指定）の得度者または得度予定者（入学後2年以内に得度すること）で、本学を専願する者。

※本学指定の各宗派とは所属宗派確認票にチェック欄のある宗派です。

国際文化学部、短期大学部

伝道を志す本願寺派得度者または得度予定者（入学後2年以内に得度すること）で、本学を専願する者。

下記の全学部共通の出願資格(1)から(3)のいずれかに該当するとともに、出願する学部・学科の出願資格を満たす者
全学部共通

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2012年3月卒業見込みの者
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2012年3月修了見込みの者
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2012年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥に該当する者）
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2012年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2012年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2012年3月31日までに合格見込みの者で2012年3月31日までに18歳に達する者
 - ⑤ 文部科学大臣が行う大学入学資格検定に合格した者
 - ⑥ その他本学において相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※本学では以下の学校を修了した者、および2012年3月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています。

【朝鮮高級学校：12校】北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

【外国人学校：5校】東京インターナショナル・ラーニング・コミュニティ、
 ファウンテン・オブ・ライフ・インターナショナルスクール、
 インターナショナル・セカンダリー・スクール、
 横浜インターナショナル・クリスチャン・アカデミー、関西クリスチャンスクール

出願期間

社会学部・国際文化学部・短期大学部	2011年10月25日(火)～2011年11月1日(火)〈締切日消印有効〉
文学部	2011年11月7日(月)～2011年11月14日(月)〈締切日消印有効〉

注. 専願制の入試です。11月13日(日)実施(社会学部・国際文化学部・短期大学部)の伝道者推薦入学試験に合格した場合、11月27日(日)実施(文学部)の伝道者推薦入学試験を含む他の入学試験を受験することはできません。注意して出願してください。

出願書類

- (1)出願シート (本学所定用紙)
- (2)調査書
高等学校もしくは中等教育学校卒業生および卒業見込みの者は、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、その成績証明書および修了証明書を提出してください。
- (3)学校長推薦書 (本学所定用紙)
出身学校長が作成したものを提出してください。
ただし、次に該当する場合は不要です。
 - ①文学部に出席する者
 - ②社会学部・国際文化学部・短期大学部出願者で、全学部共通の出願資格(3)の④または⑤に該当する者
- (4)自己推薦書 (本学所定用紙)
出願者本人が作成したものを提出してください。
- (5)度牒の写しまたは誓約書 (本学所定用紙)
得度者は本人の度牒の写しを提出してください。度牒に記載されている氏名が本名と異なる場合は得度したことが判る証明書を宗務所等から発行してもらい、提出してください。
得度予定者は本学所定の誓約書を提出してください。この場合、入学後2年以内に必ず度牒の写しを提出することが条件となります。
なお、誓約書は3種類(以下①～③)ありますので、出願学部・学科のものを提出してください。
誓約書
 - ①文学部真宗学科、歴史学科仏教史学専攻用
 - ②文学部仏教学科、社会学部コミュニティマネジメント学科用
 - ③国際文化学部、短期大学部用誓約書の保証人は、出願者が所属を予定する寺院の住職に限ります。
- (6)所属宗派確認票 (本学所定用紙)
文学部・社会学部出願者のみ提出してください。

※いったん提出された出願書類は、返却しません。

個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や合否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用するものです。また、入学試験合格者の氏名・住所は、各学部学会、龍谷大学親和会(保護者会)、龍谷大学校友会(在学生自治会)、龍谷大学校友会(同窓会組織)と共同利用します。以上の4組織以外の第三者に、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することはありません。

※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>

出願書類送付先

〒604-8799 日本郵便中京支店留「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛〈郵送に限ります。〉

※本学所定の封筒にて、簡易書留・速達で郵送してください。

受験料・納入方法

受験料 35,000円

- (1)出願シートの振込依頼書に記入の上、金融機関(銀行等)窓口にて出願期間内に納入してください。
取扱金融機関収納印をもって納入とみなします。受験料領収書は本人控えです。
- (2)いったん納入された受験料は、受験意思の表明とみなし、返還しません。

試験日・試験会場

学 部	試 験 日	試 験 会 場
短 期 大 学 部	2011年11月13日(日)	龍谷大学深草キャンパス (京都市伏見区深草塚本町67)
社会学部・国際文化学部		龍谷大学瀬田キャンパス (大津市瀬田大江町横谷1-5)
文 学 部	2011年11月27日(日)	龍谷大学深草キャンパス (京都市伏見区深草塚本町67)

試験科目・試験時間・合否判定

学 部	試 験 科 目	試 験 時 間
文 学 部	説明	10:20~10:40
	英語 (英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング)	10:40~11:50
	エッセー〔読解力・作文力〕	13:10~15:10

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

〈合否判定〉 「英語」と「エッセー」を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。

学 部	試 験 科 目	試 験 時 間
社 会 学 部	説明	8:50~9:10
国際文化学部	小論文	9:10~10:10
短期大学部	面接	10:30~

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

〈合否判定〉 「小論文」と「面接」を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。

合 格 発 表

学 部	合 格 発 表 日
社 会 学 部 国際文化学部 短期大学部	2011年11月18日(金)
文 学 部	2011年12月9日(金)

(1)合否結果は合格発表日付で、本人に特定記録・速達で通知します。

(2)合否結果に関する電話での問い合わせには、一切応じられません。

入 学 手 続

合格者には、合格通知書とともに入学時までに必要な提出書類や手続方法を通知します。
所定の期日までに入学手続（ⅠおよびⅡ）を完了してください。

〈文学部〉

入学手続Ⅰ 下記期間内に、入学申込金200,000円を納入してください。

手続期間 2011年12月9日(金)～2011年12月15日(木)

入学手続Ⅱ 下記期間内に、入学時納入金から入学申込金を差し引いた金額を納入してください。

手続期間 2012年2月1日(水)～2012年2月17日(金)

〈社会学部・国際文化学部・短期大学部〉

入学手続Ⅰ 下記期間内に、入学申込金200,000円を納入してください。

手続期間 2011年11月18日(金)～2011年11月24日(木)

入学手続Ⅱ 下記期間内に、入学時納入金から入学申込金を差し引いた金額を納入してください。

手続期間 2012年2月1日(水)～2012年2月17日(金)

注1. 手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めませんので充分注意してください。

2. 学費・諸会費については、7ページを参照してください。

3. 入学手続の詳細については、合格通知書送付の際通知します。

入学前教育の実施について

本学ではこの入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

目 的：学習の継続性を確保し、入学後の学習意欲の向上をはかること。

時 期：合格発表後の1月から3月までの一定期間を予定しています。

詳細については、実施時期までに郵送で通知します。

実施学部：文学部、社会学部、国際文化学部、短期大学部

注 意 事 項

虚偽、不正な記載または出願資格に反する事実が明らかになった場合は、入学を取り消します。

学 費 等

2012年度の学費・諸会費は次のとおりです（予定）。

第1年次納入金総額（下記の学費と諸会費の合計です。）

（単位：円）

学 部	文 学 部	社 会 学 部	国 際 文 化 学 部	短 期 大 学 部
入 学 時 納 入 金 合 計	622,000	640,950	623,000	639,950
後 期 納 入 金 合 計	392,000	409,950	392,000	409,950
総 計（初年度納入金）	1,014,000	1,050,900	1,015,000	1,049,900

●第1年次学費

（単位：円）

学 部	文 学 部	社 会 学 部	国 際 文 化 学 部	短 期 大 学 部
入 学 金 ※1	200,000	200,000	200,000	200,000
前 期 授 業 料	365,500	365,500	365,500	365,500
前 期 施 設 費 ※2・3	25,000	25,000	25,000	25,000
前 期 実 験 実 習 料		17,950		17,950
小 計（入学時納入金）	590,500	608,450	590,500	608,450
後 期 授 業 料	365,500	365,500	365,500	365,500
後 期 施 設 費 ※2・3	25,000	25,000	25,000	25,000
後 期 実 験 実 習 料		17,950		17,950
小 計（後期納入金） ※4	390,500	408,450	390,500	408,450
合 計（初年度納入金）	981,000	1,016,900	981,000	1,016,900

※1. 入学金は入学年度のみ納入していただきます。

※2. 施設費は、文系学部（短期大学部を除く）の場合、年間250,000円ですが、入学時の学費負担軽減を図るため、入学年度については、年間200,000円を減免しています。

※3. 施設費は、短期大学部の場合、年間350,000円ですが、入学時の学費負担軽減を図るため、入学年度については、年間300,000円を減免しています。

※4. 後期納入金は、9月末日を納入期限としています。後期学費の納入用紙については、9月上旬に郵送します。

●第1年次諸会費

（単位：円）

学 部	文 学 部	社 会 学 部	国 際 文 化 学 部	短 期 大 学 部
諸 会 費（入学時納入金）	31,500	32,500	32,500	31,500
諸 会 費（後期納入金）	1,500	1,500	1,500	1,500
合 計（初年度納入金）	33,000	34,000	34,000	33,000

諸会費の内訳について

注1. 各学部等には、それぞれの学術研究の推進のために、専任教員、大学院生、学部学生等で構成する学会を設けています。その学会の会費として、入会金2,000円、学会費〔文学部・短期大学部3,000円、社会学部・国際文化学部4,000円〕を納入していただきます。

2. 学友会は、全ての学生によって構成され、学生の声を反映させながら学生生活の改善・向上に取り組んでいる学生自治会です。その会費として、入会金4,500円、学友会費3,500円（前期2,000円、後期1,500円）を納入していただきます。

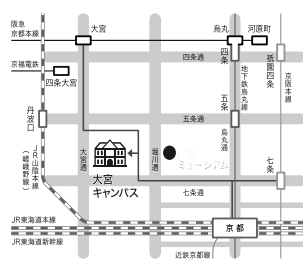
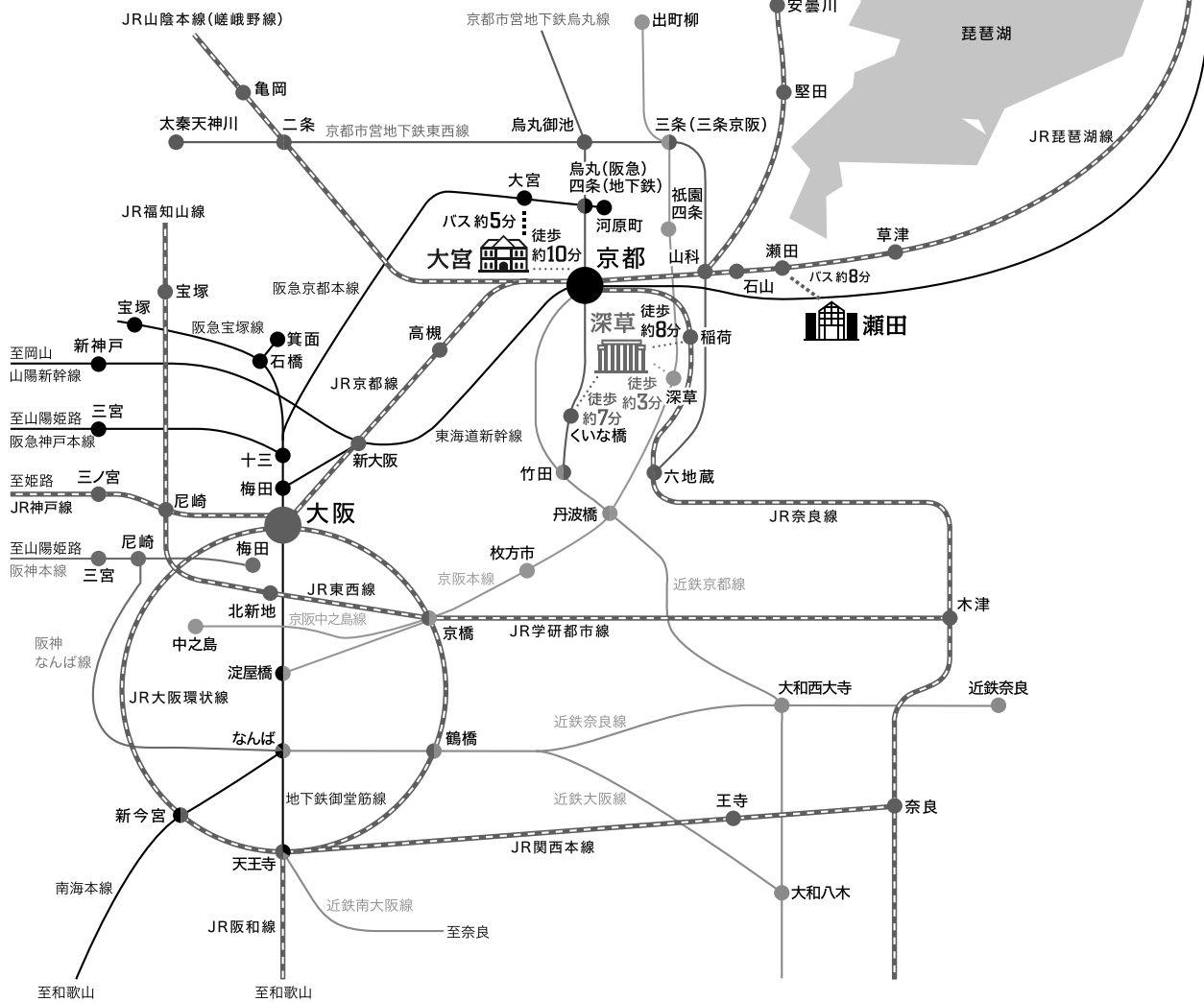
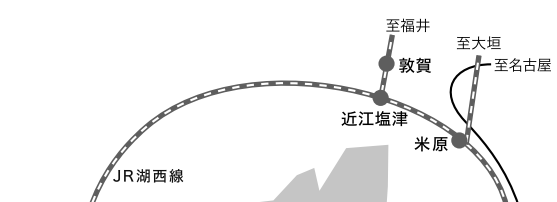
3. 親和会は、学生の父母等でもって構成され、龍谷大学の発展に資し、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的としています。その会費として、入会金3,000円、親和会費7,000円を納入していただきます。

4. 校友会は、龍谷大学および短期大学部を卒業した人等で、組織されています。終身会費として、40,000円納入していただくことが必要ですが、この会費のうち、10,000円を入学時に予納していただくものです。なお、残額については、卒業年次に納入していただきます。

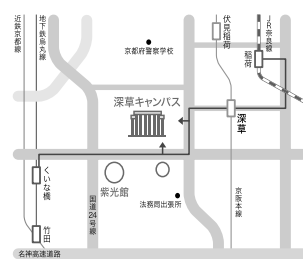
5. 諸会費は、学会、学友会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

アクセス

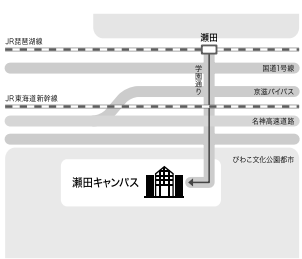
龍谷大学までの経路検索はこちら▼
 龍谷大学 経路検索



Omiya
大宮キャンパス
 ●JR東海道本線・近鉄京都線「京都」駅下車、北西へ徒歩約10分(市バス約3分)
 ●京阪本線「七条」駅下車、西へ徒歩約20分
 ●阪急京都線「大宮」駅下車、南へ徒歩約20分(市バス約5分)



Fukusaka
深草キャンパス
 ●JR奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
 ●京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約3分
 ●京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分



Seta
瀬田キャンパス
 ●JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス約8分



〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
 TEL:075-645-7887(入試部ダイヤルイン)
 FAX:075-645-4155

<http://www.ryukoku.ac.jp/>

- 大宮キャンパス**
文学部 / 真宗学科、仏教学科、哲学科(哲学専攻・教育学専攻)、臨床心理学科※1、歴史学科※2(日本史学専攻※2・東洋史学専攻・仏教史学専攻)、日本語日本文学科、英語英米文学科
- 深草キャンパス**
文学部 / 真宗学科、仏教学科、哲学科(哲学専攻・教育学専攻)、臨床心理学科※1、歴史学科※2(日本史学専攻※2・東洋史学専攻・仏教史学専攻)、日本語日本文学科、英語英米文学科
- 深草キャンパス**
経済学部 / 現代経済学科、国際経済学科
経営学部 / 経営学科
法学部 / 法律学科、政治学科
政策学部 / 政策学科
短期大学部 / 社会福祉学科、こども教育学科
- 瀬田キャンパス**
理工学部 / 数理情報学科、電子情報学科、機械システム工学科、物質化学科、情報メディア学科、環境ソリューション工学科
社会学部 / 社会学科、コミュニティマネジメント学科、地域福祉学科、臨床福祉学科
国際文化学部 / 国際文化学科

※1 2012年4月開設
 ※2 2012年4月名称変更